

## 「広報いたばし」編集業務委託 区の方針・提案事項など

### 1 区の方針

- 手にとって読みたくなる広報紙を作成し、区政に関する施策・情報などを、区民目線で読みやすくわかりやすく伝えることで、区政への理解・協力や区民の行動変容を促す。
- 区の様々なポテンシャルを独自の切り口で紹介・発信することで、区の新たな魅力を発見したり、区の未来への希望を感じるにより、区民の区に対する誇りや愛着の向上につなげる。

### 2 情報版・特集版のコンセプト

#### (1) 情報版（タブロイド判8頁2色または4頁2色）

区政情報（お知らせ・講座・イベントなど）や区民向け啓発記事（〇〇週間・感染症対策など）を読みやすくわかりやすく伝え、区民が必要とする情報を着実に届ける。

#### (2) 特集版（タブロイド判4頁4色）

区の魅力や重点施策・取組などを魅力的かつ効果的に発信する。また、フルカラーの特性を活かしたビジュアル重視のわかりやすい表現により、区民の注目度を高めた情報発信を行う。

### 3 現状の課題

- 新聞購読者数の減少により、配布数が低下していることから、さらに魅力的な紙面作りを行うことで、より多くの区民に手に取り読んでもらう工夫が必要である。
- 主な読み手である中高年層の読みやすさ、わかりやすさに配慮しながらも、シティブロモーションの戦略ターゲット層（30～44歳の女性）と合致する、子育て世代や若い世代も読んでみたいと思える企画・仕掛けや、情報発信の方法にも工夫が必要である。
- 区の広報紙として、男女平等や多様性の観点から、情報の受け手には様々な立場やバックグラウンドを持った人がいることを意識し、その表現や情報発信には適切な配慮を行う必要がある。
- スマートフォンなどのデジタルデバイスの普及による、区民のデジタルシフトの加速に対応した、紙媒体とデジタル媒体との効果的な連携や情報発信を図る必要がある。

### 4 提案事項

#### (1) 提案書（情報版・特集版の2種類について以下の内容を含んで作成）

- ①区の方針の実現、現状の課題解決に必要な工夫
  - ②より多くの区民に読んでもらうための新たな企画・紙面の提案  
※例：連載企画（4－（2）新規連載企画案（案）は除く）・コラム記事の作成、分類インデックス（お知らせ・募集・講座など）の分類名・デザインの変更、掲載内容の凡例化 など
  - ③デジタル媒体との効果的な連携・情報発信などの提案
  - ④制作過程での職員の効率化・省力化への提案
  - ⑤広報紙を制作するうえで貴社を選ぶメリット・独自のアピールポイント
  - ⑥広報いたばし試作版のコンセプト・工夫点
- ※原則、A4サイズで作成し、ページ番号を付番すること。  
※原則、文字サイズは12ポイント以上とする。

※配色、印刷方法（縦・横、両面・片面など）は自由とする。

## （２）広報いたばし試作版

※受託後、実際に編集担当者となる者が作成すること。

※試作版の作成に必要なデータは、「素材データ要求書（様式1）」の提出後に提供。

### ①情報版（タブロイド判4頁・2色）※横組み・色は自由

- 区が提供する「令和5年7月15日号（PDF形式）」の掲載内容と画像データを基に、提案内容を反映して作成すること。ただし4面には、新規連載企画コーナーのデザインを作成・配置すること。掲載内容などは下記を参照すること。

#### 【新規連載企画（案）】

- ①タイトル：絵本でつながる板橋
  - ②企画概要：区のブランドとして推進・展開する「絵本のまち板橋」の取組を区民に周知することで、絵本文化に親しみ、参加し、様々な交流・活動が生まれることを目的とする。
  - ③掲載内容：絵本のまち板橋の取組に携わる人の紹介、おすすめ絵本の紹介、区が実施する絵本関連事業の紹介
  - ④掲載場所・サイズ：4面・紙面の6分の1程度
  - ⑤参考 <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kusei/seisaku/keiei/promotion/1025922/index.html>
- 原則、掲載内容の削除・追加・修正は認めない（上記の新規連載企画増加分は除く）。ただし、やむを得ない場合は対応可能とする。
  - デザイン、レイアウト（紙面の割り振り・記事配置）、分類インデックス（お知らせ・募集・講座など）の分類名・デザイン、記事タイトルのデザイン、本文項目（とき・内容・申込など）の名称・デザイン、イラストは自由とする。
  - 画像は、区が提供するデータのみ使用すること（画像選定・使用有無は自由とする）。

### ②特集版（タブロイド判4頁・4色）

#### 【1～3面（テーマ：区民まつり）】

- 区が提供する「令和5年10月14日号特集版（PDF形式）」の掲載内容と画像データを基に、提案内容を反映して作成すること。
- テーマの趣旨に沿っていれば、「過去の紙面情報の活用」「情報の収集・追加」「新たな記事・架空記事の作成」など、作成方法は任意とする。
- 画像は、区が提供するデータのみ使用すること（画像選定は自由とする）。

#### 【4面（テーマ：自由）】

- 区ホームページなどから情報収集し、提案内容を反映したうえで、板橋区の魅力が伝わるような紙面を作成すること。

### 《情報版・特集版いずれも》

- 表紙面はヘッダー、最終面はフッターに広報いたばしロゴが入るため、ロゴデータ（Illustrator EPS形式）を提供する。なお、色は自由とする。
- UD書体とし、明朝体・ゴシック体の使い分けは任意とする。なお、タイトル・サブタイトル・見出しなど（本文・表・図以外）の書体は自由とする。
- 級数は自由とする。